

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1271800326		
法人名	株式会社ヘルシーサービス		
事業所名	グループホームガーデンコート東金(2階)		
所在地	千葉県東金市堀上944		
自己評価作成日	平成23年1月28日	評価結果市町村受理日	平成23年4月26日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

普通であること、を、心掛けています。

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://kaigo.chibakenshakyo.com/kaigosip/Top.do
----------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	株式会社アミュレット
所在地	東京都中央区銀座5-6-12みゆきビルbizcube7階
訪問調査日	平成23年2月24日

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

ホームに入ると、玄関先の季節に応じた装飾が来訪者を迎えてくれる。各ユニットからは、職員の明るい声、利用者の笑い声や歌声が聞こえ、ホーム全体が活気にあふれている。ホーム内の共用スペースや廊下の壁面にも季節に応じた作品が装飾され、ホームの雰囲気全体に暖かみを感じられる。職員間の連携も良く、日々の支援でも共に声を掛け合い、チームワーク良く対応されている。また、担当者会議には利用者にも参加して頂き、直接意見や要望を収集する等、利用者本位の支援に前向きに取り組んでいる。地域との交流も幼稚園のほか近隣の飲食店との交流など年を重ねるごとに交流の幅が広がっている。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印
56 職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○ 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんど掴んでいない	63 職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)	○ 1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57 利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○ 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64 通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○ 1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58 利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○ 1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くいない
59 利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66 職員は、生き活きと働いている (参考項目:11,12)	○ 1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60 利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61 利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごしている (参考項目:30,31)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62 利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない		

自己評価および外部評価結果

[セル内の改行は、(Altキー)+(Enterキー)です。]

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
I. 理念に基づく運営					
1	(1)	○理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	地元の言葉を使ったサービススローガンをつくり、共有し、実践に取り組んでいる。	法人の「社是」、「心得」については、職員がいつでも目につく事ができるよう事務所に掲示している。ホーム独自にサービススローガンとして「あんとんねえさ」と掲げ、全職員間で共有しながら一丸となり取り組んでいる。	
2	(2)	○事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	幼稚園や高校、理美容店、中華料理店など交流を続けている。社内研修には地元栄養士の会長が講師に来てくださっている。散歩の際など、近隣の方から声をかけられることも増えてきた。	地域とのつきあいでは、近隣の幼稚園のクリスマス会に管理者がサンタ役として参加をし交流を深めているほか、高校生の介護実習の受け入れや近隣の中華料理店でのお食など、地域の方と交流が深まるように前向きに取り組んでいる。	
3		○事業所の力を活かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて活かしている	地域の中で介護の相談窓口となれるよう、チラシを配るなど努めている。		
4	(3)	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	運営推進会議では、利用者の生活状況を報告し、レクリエーションを見学していただくなどし、助言をいただいている。	運営推進会議には、地域包括支援センター、市の高齢者支援課、幼稚園園長の方が参加され、ホームの運営状況や行事報告のほか、質疑応答を通じ意見交換を交わし、サービス向上につながるよう取り組んでいる。	今後に向けては、日常関わりがある近隣の商店や飲食店の方なども会議に参加できるよう工夫する等、参加者の幅が広がる事で、様々な意見交換が可能になると考える。今後の取り組みに期待したい。
5	(4)	○市町村との連携 市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	運営推進会議には、毎回、市の担当者が参加して下さっており、事業所の状況を理解していただいている。	市の担当課との連携に関しては、運営推進会議時において意見交換を交わすほか、日頃の連携に関しても、空き室状況を定期的に報告する等、市とも連携しながら対応している。	
6	(5)	○身体拘束をしないケアの実践 代表者および全ての職員が「介指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	建物の前の道路は交通量が多く、歩道もないため、玄関を施錠している時間も多いため、身体拘束の弊害は理解しており、工夫に取り組んでいる。	身体拘束排除のための取り組みに関する方針に関しては、契約書に明記している。また、ホーム内においても認知症を理解することで、身体拘束を防いでいけるように、認知症研修会を開催し、不適切な対応を未然に防いでいる。	
7		○虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃されることがないように注意を払い、防止に努めている	日常的に話し合い、防止に努めている。		

グループホームガーデンコート東金(2階)

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
8		○権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	制度は理解しており、必要と思われる方には情報提供をおこなっている。		
9		○契約に関する説明と納得 契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	トラブルはなく、実践できていると判断している。		
10	(6)	○運営に関する利用者、家族等意見の反映 利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	年に2回、本社主導での顧客アンケートをおこなっている。また、利用者には日常的に意見を求めている。	ホーム内外の苦情窓口に関しては、重要事項説明書に明記され、契約時家族に説明している。また、法人本部から年に2回、顧客満足度調査が実施され、家族の方からの意見を収集し、サービス向上につなげていけるよう取り組んでいる。	
11	(7)	○運営に関する職員意見の反映 代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	毎朝の小会議では、業務改善についての意見を職員に求め、また、職員が本社へ質問、相談等をするための専用FAX回線がある。	職員からの意見に関しては、年に1度管理者との個人面談を実施し、職員一人ひとりから意見を収集するほかに、職員休憩時等を利用し、職員からの相談に応じるなど、日頃からコミュニケーションを図り、不安や悩みが早期に解決できるように努めている。	
12		○就業環境の整備 代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	事業所の状況は管理者が本社へ報告し、必要な職場環境・条件の整備に努めている。		
13		○職員を育てる取り組み 代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	年4回の社内研修をおこなっており、可能な限り外部から講師を招いている。また地域での研修を紹介したり、参加の機会を設けられるよう努めている。		
14		○同業者との交流を通じた向上 代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	グループホーム協会に加盟し、地域の会議に参加している。また同業者や医療機関との情報交換をおこなっている。		

グループホームガーデンコート東金(2階)

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
Ⅱ.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
15		○初期に築く本人との信頼関係 サービスを導入する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている	初期の段階では、本音を伺えないこともあるので、信頼を得られるよう、丁寧に話を聞き、自由に感情表明をしていただけるよう努めている。		
16		○初期に築く家族等との信頼関係 サービスを導入する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている	お互いに誤解のないよう努めている。		
17		○初期対応の見極めと支援 サービスを導入する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	ガーデンコート東金ができること、できないことを伝え、必要によって、他のサービスを紹介している。		
18		○本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	調理器具の使い方や調理の仕方、地元の歴史など教えていただいている。		
19		○本人を共に支えあう家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場におかず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている	ご家族への状況報告に努め、可能な限り、共に本人を支えていけるよう図っている。		
20	(8)	○馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	ご本人やご家族の希望により対応している。馴染みの美容院へ行ったり、お友達が遊びに来たりしている。	馴染みの人や場との関係継続の支援に向けては、友人の来訪による、交友関係の継続のほか、通い慣れている美容院の利用など、これまでの関係が継続できるように支援している。	
21		○利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている	関わり合いの苦手な方など、一人ひとりの気持ちを理解し、尊重できるよう努めている。		

グループホームガーデンコート東金(2階)

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
22		○関係を断ち切らない取組み サービス利用(契約)が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている	希望、必要があれば対応できる体制である。		
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
23	(9)	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	日常的に思いや意向の把握に努め、困難な場合にはご家族に相談し、本人本位の支援に努めている。	利用者の思いや意向については、日常会話での把握のほか、ケアプラン作成時のアセスメントにおいて、現状の課題のほか、本人の要望を抽出し、ケアプランに反映し、ケアプランに沿った支援が図れるよう取り組んでいる。	
24		○これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	ご本人やご家族からのヒヤリングに努め、また職員間で情報を共有できるよう図っている。		
25		○暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている	毎朝の小会議や介護計画に対するモニタリングもあるが、日常的に把握に努めている。		
26	(10)	○チームでつくる介護計画とモニタリング 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	サービス担当者会議や主治医からの助言を中心におこなっている。	ケアプラン作成にあたり、利用者の要望に関しては、アセスメントや担当者会議の際に収集し、家族や職員の意見を踏まえたうえで作成している。ケアプラン作成後においては、毎月モニタリングを実施し、現状とそぐわない部分が出ていないか、確認を図っている。	ケアマネジメントの仕組みは確立していることから、今後に向けては、プランの内容と日常生活記録の内容に連動性が図られる事に期待したい。
27		○個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	介護記録、業務日誌、往診記録、ヒヤリハット報告書などにて職員間で情報を共有し、活かしている。		
28		○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化 本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	介護保険外の自費サービスの制度があり、できること、できないことがあるが、多機能化に取り組んでいる。		

グループホームガーデンコート東金(2階)

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
29		○地域資源との協働 一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	希望や必要があれば、ご本人、ご家族と相談しながら支援したい。		
30	(11)	○かかりつけ医の受診支援 受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	かかりつけ医は、ご本人、ご家族の指定である。	かかりつけ医に関しては、本人、家族の要望する医療機関に関われるよう対応している。ホームの協力医療機関にかかる場合には、毎月2回往診が実施される。担当医とも定期的に連携を図り、適切な医療が受けられる体制を築いている。	
31		○看護職との協働 介護職は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している	職場に看護職はいない。		
32		○入退院時の医療機関との協働 利用者が入院した際、安心して治療できるように、又、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	利用者が入院した際には、週に1回以上面会し、ご本人の状況を確認し、可能な限り病院関係者との情報交換に努めている。また近隣の総合病院関係者とは、良好な関係が築けていると考えている。		
33	(12)	○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	サービスの利用を開始する際に、できること、できないことを説明し、ご本人の状態の変化に合わせ話し合っている。必要によっては主治医を交え、カンファレンスをおこなっている。	重度化や終末期に向けた方針に関しては、契約時に、ホーム側で対応できる範囲を家族に伝えているほか、重度化を迎えた際には、家族や医療機関と連携を図り本人本位の支援が図れるよう取り組む体制としている。	
34		○急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	年に1回、消防署の協力をいただき、普通救急救命講習をおこなっている。		
35	(13)	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	年に2回以上、防災訓練をおこなっている。	災害時に備えた避難訓練に関しては、年間2回実施している。避難訓練のほか、通報訓練、車いすを利用する方を想定して2階からの避難方法や消火器の設置場所に関して周知している。避難場所に関しても全職員が共有している。	地域との連携は毎年広がりを見せてきていることから、今後は災害時における協力体制に関しても築かれていくことに期待したい。

グループホームガーデンコート東金(2階)

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
36	(14)	○一人ひとりの尊重とプライバシーの確保 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	プライバシーを損なうことは犯罪であると考えている。	利用者のプライバシー配慮に向けた取り組みでは、トイレを使用する際にはレースのカーテンを閉める、入浴中もカーテンを閉めるなど配慮し、羞恥心やプライバシーに配慮した支援が図られている。	
37		○利用者の希望の表出や自己決定の支援 日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている	思いや希望を表すことの苦手な方には、散歩や入浴など、他の方に気兼ねしないで良い場面を作り、思いを引き出せるよう努めている。また、買い物や外食など、選択する場面を作れるよう心掛けている。		
38		○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	昼夜逆転等、生活のリズムが崩れない限り、自由に過ごしていただいている。		
39		○身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援している	希望の美容室や洋服店へ出掛けたり、化粧品を購入したりしている。		
40	(15)	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	味噌汁やおやつのでゼリー作りなど手伝っていただいている。	食事に関する一連の作業では、調理準備のほか、後片付けの際にも利用者が主体的に取り組めるよう支援している。また、おやつや漬物を利用者と一緒につったり、外食に出かけるなど、利用者の要望も踏まえながら取り組んでいる。	
41		○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	毎日の献立は栄養士が作っている。水分は不足しないよう、最低限の目安を決めて支援している。		
42		○口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	必要に応じて歯科医の指示をいただきながらおこなっている。		

グループホームガーデンコート東金(2階)

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
43	(16)	○排泄の自立支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援を行っている	入居後、それまで使っていた紙パンツやポータブルトイレを使わなくても、失敗しなくなった方がいる。	利用者一人ひとりの排泄状況に関しては、個人記録内の排泄状況欄に記入をし、一人ひとりの排泄パターンを共有している。排泄支援は、定時の声かけや誘導により、トイレで排せつできるよう支援している。	
44		○便秘の予防と対応 便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる	一人ひとりの体力に合わせ、運動や体操をしていただいている。また、寒天を使ったおやつなど、工夫している。必要により、主治医の指導をいただいている。		
45	(17)	○入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々にそった支援をしている	目安として曜日や時間を決めていますが、できる限り希望に沿って対応している。	利用者の希望や要望に合わせて入浴できるよう支援している。入浴を拒否する利用者に対しては無理強いにつながらないよう支援している。入浴中は職員も介助に入り、安全に入浴できるよう支援している。	
46		○安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	コタツで昼寝をする習慣のある方には、脱水や低温火傷に注意しながら対応している。睡眠導入剤の使用は、主治医の主導となるが、可能な限り使わず、減らすこと、中止することに成功している。		
47		○服薬支援 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	主治医や薬剤師の指導のもと、実施している。		
48		○役割、楽しみごとの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	ご本人やご家族と相談しながら、調理や掃除など役割な日課など持っていただけるよう支援している。同様に相談しながら、外食や買い物、カラオケなどに出掛けている。		
49	(18)	○日常的な外出支援 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。又、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	毎年、策定している行事計画には、一人ひとりの希望を反映できるよう努めている。日常的にも、積極的に外出の機会を設け、希望を伺いながら対応している。	戸外活動においては、日頃からホーム周辺の散歩に出かけているほか、地域行事への参加や外食、また、車を使用しての外出行事の実施など、戸外での活動機会を多く設け、利用者の生活の幅を広げている。	

グループホームガーデンコート東金(2階)

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
50		○お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	普段、ご自分でお金を管理していない方でも、買い物の際にはお金を渡し、ご自分で支払っていただくなど支援している。		
51		○電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	電話は自由に使っていただいております、便箋や封筒と一緒に買いに行くなど支援している。		
52	(19)	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激(音、光、色、広さ、温度など)がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	清潔に努め、季節ごとに装飾を変えるなど工夫している。	共用のスペースや廊下の壁面には、季節ごとに装飾を変え、利用者が共同で作成した貼り絵が掲示されている。また、リビングスペース以外にもソファを設置し、利用者がくつろげる空間を確保しており、利用者が居心地良く生活できるよう、様々な工夫が図られている。	
53		○共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている	空きスペースなどにソファを置くなど、思い思いに過ごしていただけるよう工夫している。		
54	(20)	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	居室には、使い馴染んだ物を持ち込んでいただくよう勧めている。使い馴染んだ物がない場合には、ご本人が作った作品や外出した時の写真など飾り、居心地良く過ごしていただけるよう努めている。	居室内には、使い慣れた愛用品の持ち込みを可能とするほか、利用者が作成した作品を掲示する等、居心地良く過ごせるよう工夫が図られている。居室内の配置は利用者の意向を重視し、利用者が快適に生活できるよう取り組まれている。	
55		○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの「できること」「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	危険のない限り、掃除道具などは、誰でも手の届くところに置いている。ベランダには段差があるが、できる方には自由にいただいている。		